

オンラインシンポジウム 金沢能楽美術館令和2年度特別展 翁—大名細川家の能の世界—「開催記念」

二〇二一年に「翁」を考える

—加賀宝生の歴史を出発点に

【プログラム】

第一部：基調講演

“加賀宝生の歴史と「翁」”

西村聡 (公立小松大学教授)

第二部：クロストーク

“2021年に「翁」を考える”

西村聡 (公立小松大学教授)

× **宝生和英** (宝生流二十世宗家)

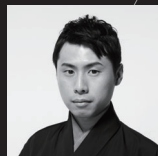
× **稲葉俊郎** (医師、医学博士)

【モデレーター】

原瑠璃彦 (「翁プロジェクト」事務局)



西村 聡



宝生 和英



稲葉 俊郎

2021.1.6 wed 18:30—20:00

【視聴方法】 *オンライン配信のみ *アーカイブ配信も予定しています

翁プロジェクトYoutubeチャンネルにて配信／無料



QRコードよりアクセスしてください。最新情報は、翁プロジェクト
WEBサイト (<https://www.okina-pj.com>)、金沢能楽美術館WEBサイト
(<https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>)をご確認ください。

【関連情報】

特別展「翁—大名細川家の能の世界—」開催中 (金沢能楽美術館)

会期：2020年12月12日(土)—2021年1月31日(日)

休館日：月曜日 ※祝日の場合は火曜日 12月28日(月)—1月2日(土) ※年末年始 1月13日(水) ※展示替え休館

【問い合わせ先】

翁プロジェクト実行委員会 (凸版印刷株式会社 文化事業推進本部内)

Mail：okinapj@toppan.co.jp

【主催】

翁プロジェクト実行委員会 協力：金沢能楽美術館

【開催概要】

多くの謎に満ちながらも、中世以来、今日まで大事に受け継がれてきた能楽の演目「翁」。

お正月は全国で「翁」が奉納されるシーズンでもあります。能楽の「翁」は、芸能・文化の点から重要であるだけでなく、新型コロナウイルスをはじめ、今日の様々な問題を解くヒントを秘めています。

金沢能楽美術館における特別展「翁—大名細川家の能の世界—」の開催にあわせ、2021年新春に「翁」を考えるべく、オンライン・シンポジウムを開催いたします。

宝生流二十世宗家・宝生和英氏、金沢を拠点に能楽の研究を行う西村聡氏、能楽を含む芸術の効能を提唱する医師・稲葉俊郎氏をお迎えし、金沢における能楽の歴史を振り返るとともに、今日における能楽「翁」の意義を多角的に議論してゆきます。



*新型コロナウイルス感染症の状況により、内容・日程等が変更となる場合がございます。

令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト